

研究に関する情報公開

当院の X 線 CT 装置は 2 つのエネルギーによって撮影することができます（この撮影方法を DECT と言います）。DECT で撮影することで、組織の分離や弁別が可能となります。さらに付帯情報が増えることで、より有益な診断画像を作成できます。診療の中で得られた DECT 画像を利用させていただき、さらなる画像の精度・診断能力の向上を図るため、研究に使用することへのご理解をお願いしています。

この研究は伊勢崎市民病院臨床倫理審査委員会の承認を経て、実施いたします。この研究に関して、ご質問等がありましたら、下記の【問い合わせ先】へご照会下さい。たとえお断りになっても、当院でのその後の検査や治療に差し支えることはありません。

【研究科題名】

DECT の画像解析と臨床応用

【研究責任者の所属・職名・氏名】

伊勢崎市民病院 医療部中央放射線科 技師長 小林洋一

【研究対象】

研究対象は平成 26 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日の期間に撮影された画像を使用いたします。主な疾患として尿路結石、頭頸部および体幹の血管撮影等が挙げられます。

【研究目的・方法】

目的：DECT によって得られた画像は、組成成分の違いによって組織の弁別が可能であるといわれています。撮影した画像を解析し、病気の早期発見や診断能を向上させることを目的とします。

方法：得られた画像の解析は群馬県立県民健康科学大学 大学院教員との共同研究によって行います。更に、他の MRI などの撮影装置や病理所見との比較を行い画像の有用性を評価します。

【個人情報の管理】

個人情報の漏えいを防ぐため、伊勢崎市民病院中央放射線科においては個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳重な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにいたします。

また、本研究の実施過程およびその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

【問い合わせ先】

〒372-0817 群馬県伊勢崎市連取本町 12 番地 1

伊勢崎市民病院 中央放射線科 宇梶智人（担当）

Tel : 0270-25-5022（内線 2168）